

施策評価シート(令和4年度実施施策)

総合計画 体系	政策No.	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	施策主管課	生涯学習課
	施策No.	5-3	施策名	生涯スポーツの充実	施策主管 課長名	福田 富美代
関係課	生涯学習課					

1. 施策の目的

対 象	A 地域	意 図	A 町民がスポーツに参加する機会を継続して提供している
	B 町民		B 日頃から健康維持と体力向上に励んでいる

2. 成果指標

指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①	A スポーツ施設の利用者数（増加）（現状値：H30時点）	千人	119.87	120.02	120.07	120.12	120.17	120.22
				55.86	81.36			
②	B 実際にスポーツを行っている町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）	%	35.1	39.8	40.4	40.9	41.3	41.8
				37.3	34.5			
③								
④								

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

①	目標値を大きく下回っているが、感染対策を踏まえつつ各種団体におけるスポーツ活動は従来の活動に戻りつつあり、前年度より大きく上回った。
②	コロナ禍においても感染症対策を踏まえ、ふれあいウォークを規模縮小して開催するなど町民のスポーツ活動に親しめる機会創出に努めたが、未だ大勢でのスポーツ事業への参加に警戒感があり、一部の地域を除いては地区スポーツ大会等が中止となるなど、スポーツ事業への参加意欲が低下したものと考える。
③	
④	

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業と連携したスポーツ推進委員によるニュースポーツ教室実施や生涯学習センター事業うんどう教室を開催し、町民の健康を維持するための適度な運動習慣に繋がった。 ・感染対策を踏まえ、ふれあいウォークを再開し、運動機会の創出とスポーツによる交流を図ることができた。 ・施設利用予約の利便性向上や今後の体育施設の改修等を控えた施設利用の効率化を図るため公共施設予約システムを構築し、令和5年3月に稼働した。 ・公共施設長寿命化計画に基づき、高田体育館改修工事にかかる設計業務委託を行った。

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

<p>新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられることより、基本的な感染対策を踏まえつつ、町民のスポーツ活動の契機拡大に努めていく。また公共施設長寿命化計画に基づき高田体育館大規模改修工事に着手するとともに、公共施設予約システムを活用したスポーツ活動の場の効率的運営に務めていく。</p>

6. 施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和4年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4631	スポーツ活動推進事業	4,904	拡充	現状維持	②生産性改善	○
2	4637	生涯スポーツ振興事業	1,149	拡充	現状維持	②生産性改善	
3	4661	体育施設管理運営事業	95,892	拡充	拡大	①有効性改善	○